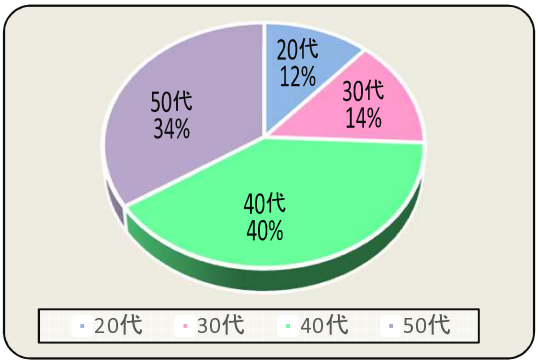
平成29年度 第2回 緩和ケアスキルアップ研修会
アンケート集計

H29.10.18(水) 荘内病院 講堂 18:30～20:00

＊O ・ A ： はじまります、薬剤師のおためし在宅訪問
＊発 表 者 ： ハート調剤薬局七日町店 篠田 太朗氏
＊講　　演 ： 薬局がつなぐ街づくり ～地域連携における薬局薬剤師の役割～
＊講　　師 ： (有)メディカ ほし薬局 代表取締役 星 利佳氏
＊参　　加 ： 41名　　・アンケート協力者 ： 35名 (85%)

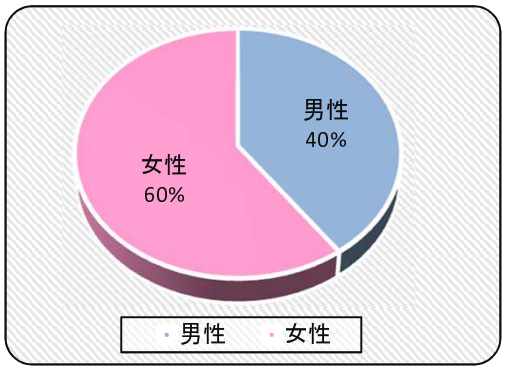
(1)年齢

20代	4
30代	5
40代	14
50代	12
合計	35



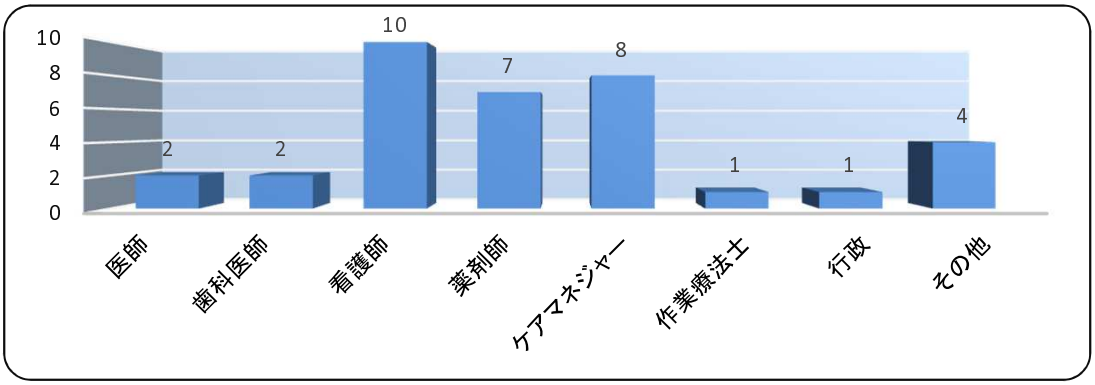
(2)性別

男性	14
女性	21
合計	35



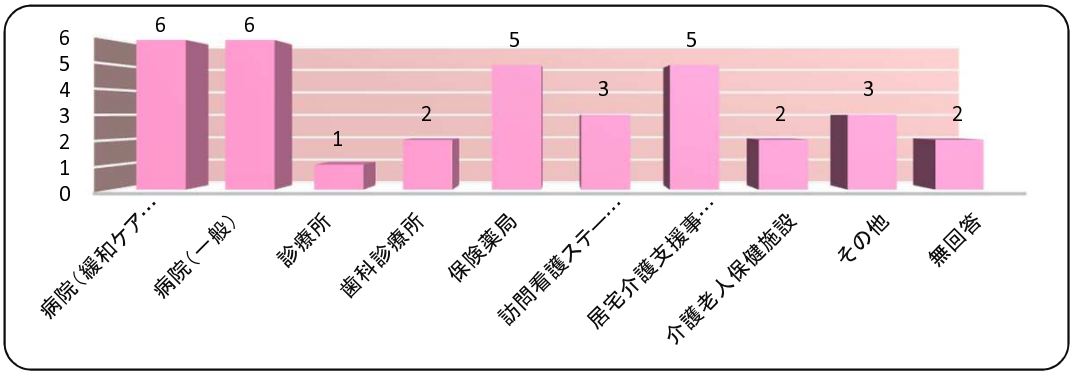
(3)職種

医師	2
歯科医師	2
看護師	10
薬剤師	7
ケアマネジャー	8
作業療法士	1
行政	1
その他	4
合計	35



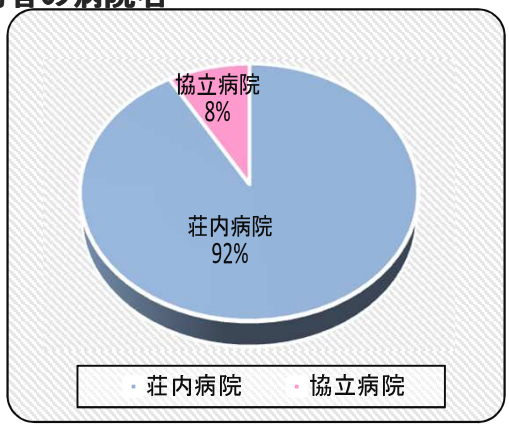
(4)勤務場所

病院(緩和ケアチーム)	6
病院(一般)	6
診療所	1
歯科診療所	2
訪問看護ステーション	3
保険薬局	5
居宅介護支援事業所	5
介護老人保健施設	2
その他	3
無回答	2
合計	35



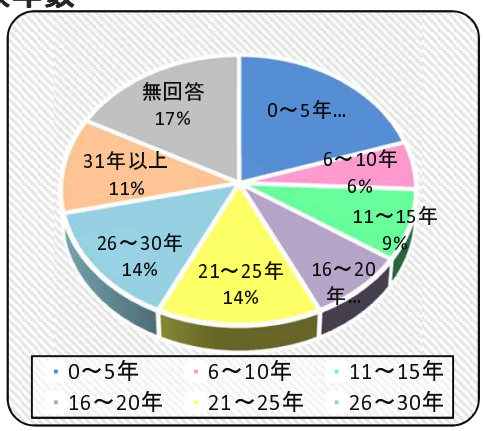
(5)病院勤務者の病院名

荘内病院	11
協立病院	1
合計	12



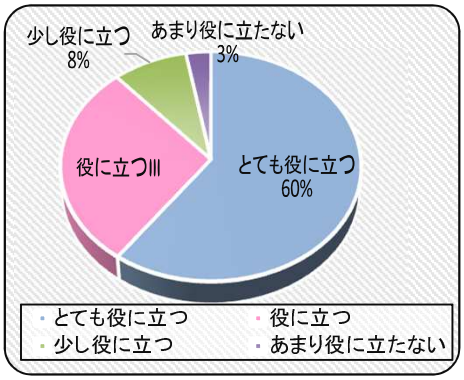
(6)臨床経験年数

0～5年	7
6～10年	2
11～15年	3
16～20年	3
21～25年	5
26～30年	5
31年以上	4
無回答	6
合計	35



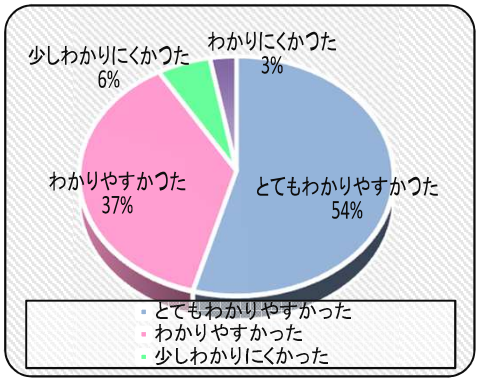
(7)今後の役立ちについて

とても役に立つ	21
役に立つ	10
少し役に立つ	3
あまり役にたたない	1
合計	35



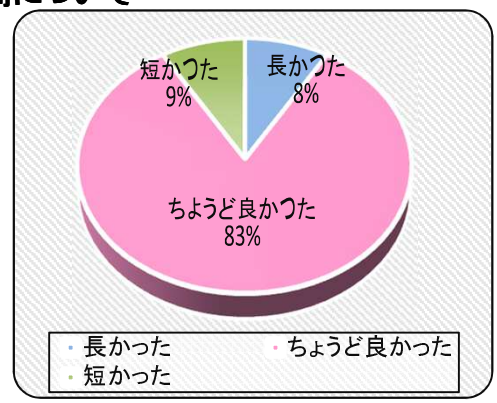
(8)内容について

とてもわかりやすかった	19
わかりやすかった	13
少し分かりにくかった	2
分かりにくかった	1
合計	35



(9)講義の時間について

長かった	3
ちょうど良かった	29
短かった	3
合計	35



＜自由記載＞

- 結びの「バトンパスだと落としてしまうこともあるからオーバーラップする」の言葉にぐっときました。退院だから次へパス、よろしくではなく、その方が退院後どうしているか、情報をもらうことで他の方へフィードバックできる。在宅で過ごす方にとっては多職種、他事業所のつながり、連携が必須なので、この言葉がぴったりだと思いました。バトンパスの意味は2通りあると知りました。（病院 看護師）
- 新庄すごいなぁと思いました。（病院 看護師）
- 専門用語が多く、少しわかりにくかったです。勉強します。利用者さんの状態観察行っていきます。（居宅介護支援事業所 ケアマネ）
- 薬剤師の訪問の仕事内容を理解できました。トレーシングレポートの存在を知らなかったので、大変ためになりました。（居宅介護支援事業所 ケアマネ）
- 日頃、老々介護で残薬が増えたり、飲み忘れへのケアが難しいと考えています。薬局との連携をもっと大切にしたいと思いました。（病院 看護師）
- 医療の立ち位置を確認できた。（病院 薬剤師）
- ありがとうございました。（訪問看護ステーション 作業療法士）
- ケアマネジャーとして参加させて頂きました。専門用語が多く、少し分かりづらかった部分がありました。（居宅介護支援事業所 ケアマネ）
- 専門職の話が聴ける貴重な機会だと思っております。今後も積極的に参加させて頂きます。（医薬品卸 販売）
- OD錠は、とても良い薬だと私も思いました。今回のお話を聞いてPTが使える内服薬についての思いも確認したいと思いました。ありがとうございました。（病院 看護師）
- ？ドロモルフォン製剤について詳しく知りたい。フィッシュボールという形式のグループワークを行ってみたい。活発な意見が出ます。（保険薬局 薬剤師）
- 星さんはプロフェッショナルな仕事をしている、すごい！驚きつつ尊敬の念をもちました。これからも頑張ってください。（病院 医師）

- 薬剤師における地域連携の実践、事例になると、ケアマネの知識では非常に分かりにくかった。（介護老人保健施設 ケアマネ）

- 多職種連携がバトンリレーではなく、オーバーラップしてお互い関わり合った活動をされていて、大変感銘を受けました。訪問歯科衛生士の役割、活躍も取り上げて頂きありがとうございました。（歯科診療所 歯科医師）

ご協力ありがとうございました

健康塾・スキルアップ研修会グループ